

一般質問  
奥田 寛  
(至誠会)

財政見込みと財政規律

**問** 財政見込みに示された事業費、起債額はいくらか。

**答** 八木駅南1, 100坪が事業費127億円、起債額28億9,500万円。本庁舎建て替えが事業費96億円、起債額44億5,500万円。医大周辺の道路整備が事業費21億2,800万円。檀原高取線の事業費が30億円で起債額が12億1,400万円、八木駅北の起債額は15億7,500万円である。

**問** それらの財政見込みを、市のホームページに掲載し、市民に公開すべきでは。

**答** まだ大まかな数字であり、今後精査して変動することもあるため、ホームページへの掲載は考えていない。

**問** 総合計画に載っているか。  
**答** 檀原市第3次総合計画後期基本計画の中で、庁舎建設に向けた検討の取り組み事例を挙げており、大和八木駅南

側市有地において、民間活力導入のための対話型市場調査に基づき宿泊機能、商業機能の誘致やワンストップ機能、または市庁舎の移転等、あらゆる可能性について検討を行うとしている。医大周辺整備事業についても掲載している。

**問** 公費でホテルを建てるとは書いていない。パブリックコメントをとった総合計画に書かれてもいないことを財政見込みに盛り込んでいる。財政見込みのほうで総合計画より上の位置付けなのか。

**答** 総合計画の中に財政計画がある。「あらゆる可能性」の中で、民間活力導入のために対話型市場調査をするということは、PFIを念頭に置いたものであるということと理解してほしい。

**問** 檀原高取線、本庁舎の建て替えは、総合計画に載っていないのか。

**答** 檀原高取線については、普通建設事業での実施は可能として盛り込んでいる。また、総合計画にすべてを載せているわけではない。毎年事業計画等を聴取し、取捨選択している。それらは総合計画と整合性を図っており、新たなものは予算を提示し、議会で審議してもらう。

**問** 岐阜県多治見市では財政規律に関する条例をつくっているが、市長のマニフェストを4年ごとの中期計画に盛り込み、計画に書いていないことをやり、書いていないことをしないということ徹底している。本市も、一度、総合計画を白紙撤回し、来年の市長選をめぐり直すべきだと思うが、市長の考えは。

**答** 1から10まで決めたことをきちんと守って進めていく手法は、私の考えとは少しずれている。途中でやめてしまう事業があったとしても、そのときにはまた違う方向に進んでいく。これからも前向きに取り組んでいきたい。総合計画には、「都市軸」をずっと中心に置いてきた。八木周辺、医大周辺など50年前から変わらず全部その中にある。

人口予測と総合計画

**問** 総合計画をつくる中で、複数の人口予測を使っていると思うが一本化するべきでは。また、増田寛也氏の厳しい予

測など幾つもの予測をシミュレーションできるようにシステム化しておくべきでは。

**答** 確かに各部署において将来人口を推計している場合がある。今後、新しい計画を策定する際には、コーホート要因法を用いた将来人口推計の活用を周知し、基準年次の設定や計画策定にかかる調整をして統一を図りたい。

医大周辺道路と世界遺産バッファゾーン

**問** 先ほど聞いたが、医大周辺道路の市道慈明寺町・四条町線整備にかかる経費は。

**答** 1期工事として平成29年度までを計画しており、5億8,980万円。2期工事として平成34年の完成を目指しており、13億5,990万円である。

**問** 奈良県のまほろば眺望スポット百選に、畝傍山が水田に写り込む風景が美しいとして、農業技術センター周辺が入っているが、2期工事13億円の間は、この中央を横切ることになるのではないか。

**答** そのとおりである。当該道路の機能は、医大新キャン

パスまでのアクセス道路としての機能以外に、檀原神宮参道から檀原運動公園や広域消防組合本部までを結ぶ道路であり、防災機能や緊急輸送機能、また渋滞緩和の役割も持つ。さらに県の協力をいただけるよう調整中であり、都市計画道路を含めた市内近隣エリアにおける広域道路ネットワークにおいても重要な位置づけになる。

**問** 2期目は、ガラガラの高田バイパスの下の道と並行していて、100mも離れていないのに、車が対向できる橋を新たにかけることになる。そもそも、地図にはバイパスの下に抜ける南北の道が書いていないが、その方が重要ではないのか。それがあれば2期目は不要になると思うが。

**答** 医大新キャンパスまでの南北の道路に関しては、県で検討していると聞いている。万が一、市が整備するとすれば、用地買収が必要となり、また接続地点はバイパスの下になり、東へ向かう車両は高架下を通過するため、物理的に非常に制限が加わる。これらのことから、2期工事は必要であると考えている。